

生ごみ処理容器

くうたくん 情報



竹チップとアースラブ
酵素で生ごみを分解!

環境課

【問合せ】小 環境課
担当 川崎・久原
☎73・8803

『らくらくくん』贈呈



5月22日(火)の、くうたくん講習会で、くうたくんを発明した藤本先生から、『らくらくくん』の贈呈がありました。

渡された武藤さんは、くうたくん使用者で、講習会にも定期的に参加し、生ごみ減量化に取り組まれています。

【らくらくくんとは?】

中身はくうたくんと変わりませんが、容量が増えた分、多くの生ごみを処理できます。購入ご希望の方は藤本環境オフィスまでご連絡ください。☎092・511・0030

くうたくん申請受付中です!

※申請書はホームページでもダウンロードできます。

くうたくん で検索!

申請手順

- ① 申請書を環境課に提出
申請書は、環境課(小城庁舎)または、くうたくん講習会で配布しています。

支給条件

- 市内にお住まいの方
- 市税に滞納がない方

- ② 講習会で自己負担金(1,300円)を支払い「くうたくん」を受け取る。

講習会の日程

期 日	場 所	時 間
7月24日(火) ※23日から変更になっています	芦刈地域交流センター「あしぱる」	13:30～(1時間程度)
8月20日(月)	小城公民館3階 大ホール	

講習会は何回でも受講することができます。毎月1回開催予定です。

※講習会の日程は変更になることがあります。

ごみ減量通信 no.8

「古紙リサイクル」



牛乳パック類を出す時は、中身をよく洗い、開いて乾かして出しましょう。カビが付くのを防げますよ!

皆さんから集めた古紙(新聞紙、チラシ、段ボール、紙パックなど)は、リサイクル工場でもう一度、紙として再生されています。例えば、新聞紙は再び新聞紙や雑誌に、紙パックは、トイレットペーパーや、ティッシュペーパーになっています。

資源物として出す時は、古紙の種類を区別して、ひもで十字に結んで出しましょう! 詳細は「平成24年度ごみ分別カレンダー」P9をご覧ください。

ひもで十文字に結んでください。

